

KANAZAWA
BUNKA
FASHION
COLLEGE
2026

KANAZAWA BUNKA FASHION COLLEGE

SCHOOL GUIDE 2026



学校法人 金沢文化学園

専門学校 金沢文化服装学院

好きを実力に。

好きなことなら、

誰にも負けないくらい頑張れる。

夢を掴むために、ファッションと向き合い

強い意志を持って努力を重ねる。

ここからスタートしよう。

その覚悟を持ったあなたに舞台は用意されています。

金沢文化服装学院は、

ファッションクリエイションとファッションビジネスを

学ぶ専門学校です。





創立71年の伝統と実績

本校は1955年に文化服装学院の連鎖校として開校。71年にわたって北陸地方の服飾教育界をリードし続け、たくさんの優れた人財をファッション業界へと輩出してきました。

これまで培ってきた伝統と実績による豊富なカリキュラムや就職実績などは、ファッション業界から大変高い信頼を得ています。



プロ講師によるマンツーマン対応

講師は全て、それぞれの業界で現場経験を長年積んでいるプロフェッショナルばかり。そのため業界直結の授業が可能です。教科書に書かれていない、現場の“当たり前”や“最先端”を学ぶことができます。また、本校は少人数クラス編成で、各クラスにはマネージャー(担任)がつき、一人ひとりに合わせたきめ細かい指導を行っています。本人だけでは気付けない真の素質や可能性を、個人面談を通じて引き出し、見極め、本人の希望も確認しながらコース決定や就職活動を行っています。

伝統校ならではの就職内定実績

たくさんの本校卒業生がファッション業界でプロとして活躍しています。
北陸はもちろん東京・大阪など全国各地での就職内定実績があります。
少人数だからこそ学生一人ひとりの適性をしっかりと把握し、学生が希望する就職を実現するためにマンツーマンでサポートします。 ———▶ [P.31へ](#)



本校独自のSWOT TIME制度やHARMONIEの活用

「もっとここが知りたい!」「まだここが理解できない!」といった学生に、放課後の教室を開放する他、講師がマンツーマンで対応(要予約)してくれる本校独自の「^{スワットタイム}SWOT TIME制度」を採用。

また、^{ハルモニエ}堅町商店街の中心に校舎があり、その1・2階がHARMONIEという物販やファッションショーが行える多目的スペースとなっています。日々の授業以外に、こうした施設・設備を活かした各種イベントで様々な経験を重ねていきます。

社会・企業から 歓迎される人財

金沢文化服装学院は一人でも多くの
「社会・企業から歓迎される人財」を
育成することを目指すファッションスクールです。

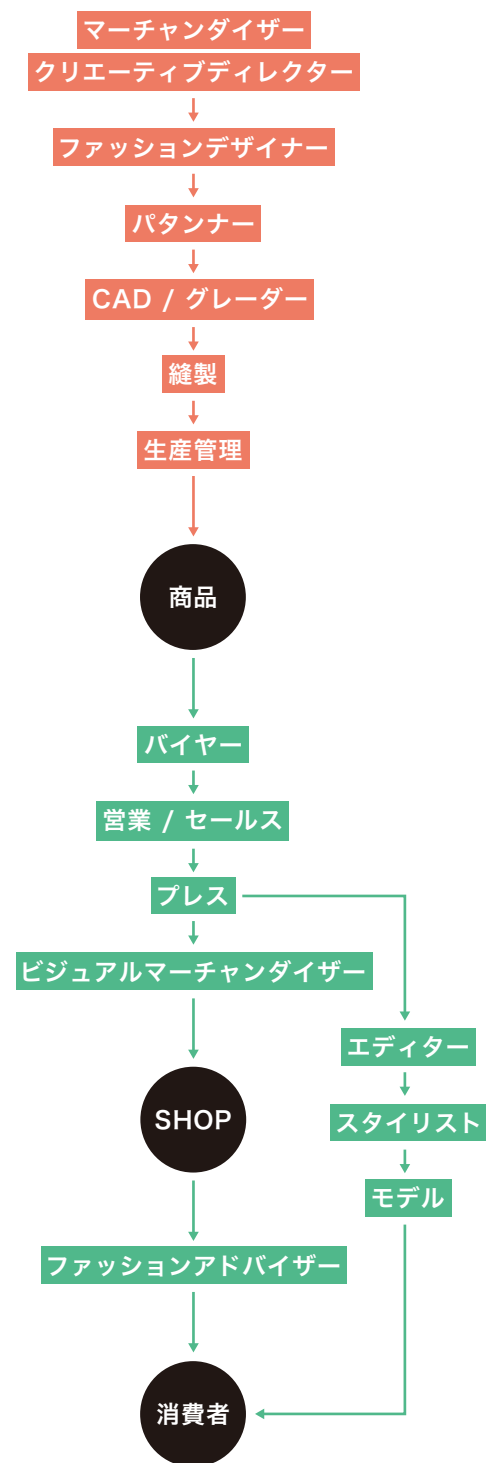
本校で学ぶ知識や技術を自分の強みに変え、
自発的に行動し、
まわりの人々と協調しながら
社会やお客様に貢献することで、
結果として自分の目標を達成できる人財。

私たちはみなさんに
そんな人財になって欲しいと強く願っています。

本校での学生生活は多くの驚きや感動、
様々なヒト・モノ・コトとの素敵な出会いの連続です。
そんな学生生活を思い切り楽しみながら、
どんな時代でも、どんな環境下でも、
力強く、前向きに生き抜いていける技や精神力を身に付け、
「好き」を“実力”にして、夢を実現させましょう!!

CONTENTS

07	教育目標	29	学生からのメッセージ	55	卒業生からのメッセージ
09	ファッションの仕事	31	就職活動	59	施設紹介
11	学科紹介	37	年間行事	66	アクセス
13	ファッション総合学科	45	特別講義	67	カナブンライフスタイル
18	学生作品	47	産学連携プロジェクト	69	Q&A
27	スクールライフ	49	学院長・教員紹介	70	SNS



Create ファッションをつくる人



Sell ファッションを売る人



Promote 魅力を伝える人



「なりたい」を叶えるために ファッションの仕事を知る

ファッション業界は、ファッションをつくる仕事、

ファッションを売る仕事、魅力を伝える仕事など様々な職業があります。

あなたの「なりたい」を叶えるために、

まずはどんな職種があるのか知ることが大切です。

ファッションデザイナー

ブランドの統括またはディレクターの指示でデザインするなど内容は様々。大手企業ではMDの市場調査に基づいて、デザインすることが多い。

パタンナー

平面のデザインをもとに、服を立体にするための型紙(パターン)をつくる。服づくりのプロセスにおいて、デザインと同等の重要な仕事。

マーチャンダイザー(MD)

ファッションを商品という視点から、トレンドや世の中の動きに合わせて、「売れるもの」を予測し、それに沿った商品を創り出す仕事。

クリエイティブディレクター(CD)

ファッションデザインをメインに広告やショップ展開など、ブランドのイメージ戦略全般を手がけるクリエイターのこと。

CAD / グレーダー

サイズに合わせた商品をつくるため、パターンをアレンジしていく仕事。知識、技術だけでなく、ソフトウェアを使いこなせるノウハウも必要。

生産管理

販売計画に基づき、生産能力を計算して、商品の製造までの一連の流れを管理する仕事。工場とのやりとりが多く、幅広い知識が求められる。

縫製

パターンに基づき、生地を裁断し、各パーツを縫製手順に従って縫い合わせ製品に仕立てる技術者。

コスチュームデザイナー

映画や舞台、ショーの衣装デザインなどを行う。確かな技術力、クライアントの作り上げたい世界観を読み解く理解力や発想力が要求される。

ファッションアドバイザー(FA)

店頭で接客する販売員で、ファッションアドバイザーとも呼ばれる。お客さまの好みに合わせた商品選びや、トータルコーディネートを提供できることが重要になる。

バイヤー

主にセレクトショップや百貨店に所属して、さまざまな商品を買付け販売する。世の中のニーズを把握し、売れる商品を仕入れるのが役割。

ビジュアルマーチャンダイザー(VMD)

店頭ディスプレイを中心に、服の並べ方などショップをビジュアル面でサポートする。ビジュアルコーディネーターとも呼ばれる。

営業 / セールス

ショップのバイヤーと商談したり、新たな卸し先を開拓する。取引先や顧客が求めるアイテムをクリエイティブ部門のスタッフに伝え、商品企画に反映させる役割も担う。

プレス

自社ブランドや商品のイメージアップ・認知拡大を目的とした宣伝や広報を担当する。サンプルや商品、資料の貸出の他、SNSを利用して情報発信やマスコミ対応などを行う。

スタイリスト

テレビや雑誌、広告、映画など、クライアントから提示されたテーマやコンセプトに合った服を選び、ビジュアルをつくる。

エディター

ファッション雑誌や本、Webなど、誌面の企画とディレクションを行う。取材から原稿執筆など仕事内容は多岐に渡る。

モデル

ファッションを生み出すデザイナーの希望に応じて理想の姿を表現する。近年はモデル自身が服をデザインするなど、仕事の幅が広がっている。



DEPARTMENT

学科紹介

あなたの
好き
という武器は
知識や技術で
磨きかける
必要がある

ファッション業界で幅広く活躍する 人財を育成するため学科はひとつ

1年次でファッション全般について幅広く学んで、2年次以降それぞれのコースであなたの“好き”という武器を更に磨き上げていきます。

ファッション総合学科			卒業・就職
1年次	2年次	3年次	
共通カリキュラム	クリエイターコース		
	ディレクターコース		
	スタイリストコース		

取得目標資格

本校で学んだ専門知識や専門技術の実力を評価する検定試験が各種あります。
自分の目的・目標に合った検定を選び、チャレンジします。

パターンメイキング技術検定 【一般財団法人日本ファッション教育振興協会】 アパレル業界で活躍するパタンナーに要求されるパターンメイキングの専門知識と技術の能力を、試験により評価・認定するものです。	新パーソナルカラー検定 【一般社団法人新パーソナルカラー協会】 ファッション、デザインなどに関連する仕事をする上で必要な、色彩に関する幅広い知識と応用力を証明する、就職にも有利な検定試験です。	F.S.A. Styling Map 検定 【一般財団法人日本ファッションスタイリスト協会】 「スタイリング」を外見だけでなく、人の価値観や人生の豊かさにも関わる重要なものと位置づけ、人と物を分析すると同時に、人それぞれの「センス」を論理的に可視化するためのスタイリング理論の習得を目指す検定です。
リテールマーケティング検定 【日本商工会議所】 販売技術や接客技術はもちろん、在庫管理やマーケティング、労務・経営管理に至るまで、幅広く実践的な専門知識が身に付く、流通・小売分野で唯一の公的資格です。	ファッション販売能力検定 【一般財団法人日本ファッション教育振興協会】 ファッション業界で販売に関わる分野を目指す方々に、販売実務に必要な知識・技術を身に付けてもらい、その実力をはかる検定です。	専門士 【文部科学大臣告示】 卒業と同時に付与 専門学校の2年過程を終了すると「専門士」の称号が授与されます。本校の卒業生は、「服飾専門課程専門士」となります。

GENERAL STUDIES OF FASHION

ファッション・デザイン総合学科

3年制

学科に OVERVIEW

1年次には、デザインやパターン・縫製などの服飾造形と、マーケティングや販売、スタイリングなどの流通ビジネス、その他PCスキルなどの基礎を分野横断的に学びます。

2年次以降は本人の希望や特性に合わせてコースを選択し、より専門性を身に付けファッション業界で活躍するプロフェッショナルを目指します。



GENERAL FASHION

ファッション総合学科 3年制

1 年次

ファッションの基礎を学び、幅広い知識を身に付ける。

1年次はデザインやパターン、縫製などの服飾造形とマーケティングや販売、スタイリングなどの流通ビジネス、その他PCスキルなどの基礎を分野横断的に学びます。



2 年次

3つのコースの中から選択し、より専門性を身に付ける。

2年次以降は本人の希望や特性に合わせて3つのコースの中から選択。プランニング・メーカー・プロモーション・セールスなどの基礎知識を学修しつつ、それぞれの専門性を身に付けていきます。



3 年次

表現力と技術を更に高め、業界で活躍するプロフェッショナルを目指す。

3年次は今までの学びを更に深く突き詰め、より完成度の高い作品づくりやハイセンスな感性・表現力を高め、ファッション業界で活躍するプロフェッショナルを目指します。



1 年次

Pick up Curriculum

ファッションの基礎を学ぶ



ファッションビジネス概論

ファッション/アパレル業界の業態別小売業の変遷や現状、今後の動きなど、幅広くファッション業界の基礎知識を学びます。



スタイリスト理論

「ファッション」「ヘアメイク」「ブライダル」「ネイリスト」「スーツ」「パーソナルブランディング」など、様々な業種に取り入れられる、スタイリングの理論を学習します。



パターンメイキング

工業用ボディーを使った既製服生産に用いられる製図方法です。生産性の高いパターンメイキングテクニックの基本を平面製図(ドラフティング)の技法で学びます。



アパレルメイキング

学校が指定したベーシックデザインのシャツ・パンツ・スカート・ワンピースなどを一通り制作した後、それらの応用編として、販売することを想定したオリジナルデザインのシャツ・パンツを制作します。

デザイン画

人体のバランス、素材の質感表現を学習し、スタイル画を作成する。

デザインPC

編集ソフトの使い方を学び、ポートフォリオを制作する。

ファッション色彩

色に関することを学習し、新パーソナルカラー検定を取得する。

ファッションリソース

戦後から今までのカルチャーやファッションの変遷を学習する。

アパレル素材論

様々な素材の特性を知る。

アパレル商品論

商品にまつわる様々なことを学習する。

スタイリストワーク

理論をベースにした感性度の高いスタイリング作品を制作する。

情報スクラップ

ファッション業界に限らず、様々な業界の記事を読み、考察する。

ビジネスPC

情報処理の効率や正確度を高め、正しい分析が出来るようにする。

マーケティング

戦略としてのマーケティングを学習する。

リテールマーチャンダイジング

戦略としての売り場計画や商品計画と、それらのPDCAの回し方を学習する。

セールスワーク

販売に係る様々なことを実践的に学習する。

コース選択について

プランニング・メーカー・プロモーション・セールスなどの基礎を学修しつつ、3つのコースに分かれてより専門性を身に付けていきます。

CREATOR COURSE クリエイターコース

デザイナーやパタンナー、縫製士などの、服づくりに関わる**技術者**または**職人**の育成を目指すコース。クリエーションの、特にパターン(服の設計図)作成力向上に力を入れていきます。

Pick up Curriculum

アパレルメーカー	パターンメーカー
CAD	立体裁断
デザイン画	ファッションマーチャンダイジング



DIRECTOR COURSE ディレクターコース

ブランドやショップの**オーナー**、企業の**マネジメント職**の育成を目指すコース。ファッションビジネスの、特にプランニング・マネジメント力の向上に力を入れていきます。

Pick up Curriculum

リテールビジネスプランニング	パターンメーカー
アパレルメーカー	セールスワーク
デザイン画	英会話



STYLIST COURSE スタイリストコース

企業内ブランドの販売員やスタイリストなどの**営業職**の育成を目指すコース。ファッションビジネスの、特に販売・スタイリング提案力の向上に力を入れていきます。

Pick up Curriculum

スタイリストワーク	セールスワーク
リテールマーチャンダイジング	デザインPC
メイク	英会話









嘘



自己陶醉





佐古 真莉亜
啓新高等学校出身

佐古さんの1日 /



授業 アパレルメーキング

普段から早く、丁寧にキレイに仕上げることを意識しています。



授業 デザイン画

人体プロポーションをはじめ、素材やディテールの描き方を学びます。



SWOT TIME

授業での課題や個人制作を行っています。

- 05:30 起床・朝食
- 06:30 電車とバスで登校
- 09:20 朝礼
- 09:30 授業 アパレルメーキング
- 12:20 ランチ
- 13:20 授業 デザイン画
- 16:10 終礼・掃除
- 16:30 SWOT TIME
- 18:00 レッスン
- 20:30 帰宅
- 21:00 夕飯
- 23:30 就寝



学外で頑張っていることを教えて！

「北陸を“音楽”で元気に！」をテーマに活動している地域密着型アイドルグループ「ほくりくアイドル部」のメンバーです。イベントに出演したり、地元スポーツチームや企業の応援をしたりしています。



田中 春輝

石川県立松任高等学校出身

田中さんの1日 /

- 07:50 起床・朝食
- 08:35 バスで登校
- 09:20 朝礼
- 09:30 授業 セールスワーク
- 12:20 ランチ
- 13:20 授業 素材論
- 16:10 終礼・掃除
- 16:30 SWOT TIME
- 18:30 フェンシングのコーチ
- 21:30 帰宅
- 22:00 夕飯
- 24:00 就寝



授業 セールスワーク

実践的な接客方法を販売のスペシャリストの講師が教えてくれます。



授業 素材論

素材の特性や質感を実際に触って学んでいます。



SWOT TIME

授業で終わらなかった課題を行っています。今はグラフィックTシャツのデザインをPCで編集しています。



学外で頑張っていることを教えて！

高校1年生から始めたフェンシングで北信越国体に出場。現在も大会に出場しながら母校の外部コーチとして小学生から高校生にフェンシングを教えています。





川原田 七聖
富山県立上市高等学校出身



好きを実力に

僕がファッションに興味を持ったきっかけは、高校生の時におしゃれな格好をしている友達を見てカッコいいと思ったからです。自分もそうなりたと思い、服飾の学校を探している時に兄の友人がカナブンに通っていたことから興味を持ちました。夏のオープンキャンパスに参加した際、先輩方のファッションショーが自分の想像を超えたもので、とても刺激を受けたので、カナブンに入学することを決めました。入学後は、服好きなクラスメイトと、熱心に指導して下さる教員の方々のおかげで、日々自分の成長を感じています。僕は将来セレクトショップの販売員になりたいと思っているので、そのために授業に集中して取り組んだり、友達とショップに通ったりして知識を増やせるようにしています。みなさんもカナブンで「好きを実力に」一緒に頑張りましょう！



山崎 朱理
石川県立小松商業高等学校出身



服が好きな仲間たちと一緒に学びたい

私は幼い頃から洋服が好きで、デザイナーになりたい!という夢があったので服飾について基礎から学べるカナブんに入学しました。以前からファッションは大好きだったけど、入学してみると初めて知ることばかりで、毎日新鮮な気持ちで学んできました。現在は、企画やパターンの授業に特に力を入れています。考察・実行・フィードバックの繰り返しはとても大変で難しいけど、前よりもうまく出来るようになったり、知識が増えたりしていくことにとっても喜びを感じます。私は将来、トレンドーで上質なものを作り、伝えるデザイナーになりたいと考えています。そのためにトレンド調査や産地研修など、学外で学ぶ機会も大切に取り組み、また、明るくポジティブな思考を心掛け、日々のコミュニケーションを大切にしています。カナブンは知識も技術もマインドも磨かれる最高の学校です！



杉垣 凛太郎
富山県立南砺平高等学校出身



夢に向かって

僕が金沢文化服装学院に入ろうと思った理由は、高校生の時にオープンキャンパスに参加した際、学生と教員の距離がとても近く、自分に合った学び方が出来たと思ったからです。この学校だったら、一人ひとりに合わせてしっかりサポートして下さると感じ、入学を決めました。また、実家から近すぎず遠すぎない絶妙な距離感だったのも決め手になりました。僕がファッションに興味を持ったきっかけは、高校生の時の先輩のファッションがとてもカッコ良く、自分もあのようにになりたいと思ったからでした。僕が先輩に憧れたように、僕もお客様から憧れられる販売員になり、ゆくゆくは自分のお店を持ちたいと考えているので、普段の授業や生活を大切に、知識とセンスを更に磨いていきたいと思います。



山口 友彩
石川県立鹿西高等学校出身



気付きの場所

私は以前から、将来たくさんの人にファッションの魅力や楽しさを伝え、ファッションで毎日の暮らしに彩りを与えることができる仕事がしたいと考えていました。そこでファッションビジネスやスタイリングだけでなく、ファッションの歴史や縫製の基礎を学んだり、ファッション以外にも様々な分野に触れることのできる金沢文化服装学院への入学を決めました。入学してからは、ファッションについての知識がより深まってきたり、自分では苦手だと思っていたことが、実は上手くできるということを知れたり、今まで気付いていなかったことに気付くことができ、とても充実した学校生活を送っています。クラスメイト全員と刺激し合いながら自分たちの夢を叶えるために今後も頑張っていきたいと思います。

一人ひとりを 全力でサポート

就職活動は個人戦です。

適正の確認や目標の設定、

なによりも自分の努力次第で結果が変わります。

少人数だからこそ学生一人ひとりを

しっかりと把握し、

希望する就職を実現するために

全力でサポートします。

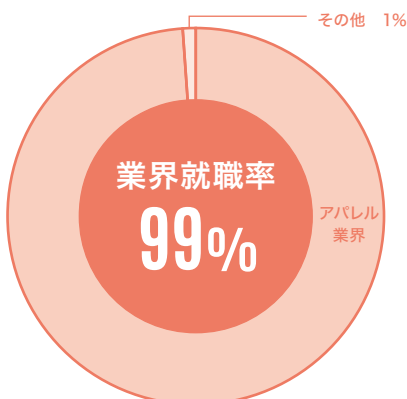


卒業者数	35
就職希望者数	35
内定者数	35
(北陸3県)	21
(首都圏その他)	14
希望者就職率	100%

近年の就職実績

本校の卒業生に対するファッション業界からの信頼度はたいへん高く、数多くの先輩達がプロとして第一線で活躍しています。

これは創立以来の伝統と実績、そして先輩一人ひとりのファッションへの情熱や誠実で確かな仕事ぶりが評価された結果です。



キャリアプランニング/就職活動



就職を見据えた教育

各分野にて最先端で活躍するプロを育てるため、現場経験を積んだスタッフが実践的な教育を行っています。また、1年次より業界の基礎知識や働き方を学べるよう、企業訪問やインターンシップ、業界にて活躍している特別講師を招いての講習会の開催などを行っています。



就職活動を全力でサポート

キャリアプランニングデスク(就職指導部)と各クラス担任が連携をとり、学生生活から進路指導までをしっかりとサポート。就職活動に関するアドバイスはもちろん、エントリーシートや履歴書などの書類作成支援、模擬面接なども行っています。学生一人ひとりの意思をしっかりと把握し、進路指導を行います。



学内企業説明会

企業の担当者が来校して会社概要や仕事内容、働き方や社風などについて説明して下さる学内企業説明会を年に複数回開催しています。幅広い職種理解やOB・OGのリアルな話が聞ける、大変貴重な機会となっています。



インターンシップ

就労体験を目的とし、アパレル企業の現場を体験する機会を設けています。アルバイトとは異なり、収入を得るというよりも、実務経験を通じて専門的なスキルを身に付けたり、業界や企業への理解を深めることを主な目的としています。

インターンシップ実績

研修先 / 研修内容
㈱アーバンリサーチ / 店頭販売業務研修
㈱アダストリア / 店頭販売業務研修
㈱アルディム / 撮影アシスタント、生産アシスタント
WEWILL / ショー運営サポート
THEATER PRODUCTS / プレスアシスタント、生産アシスタント
㈱ストライプインターナショナル / 店頭販売業務研修
SOMA DESIGN / 生産アシスタント

研修先 / 研修内容
ディーゼルジャパン㈱ / 店頭販売業務研修
㈱ナカノアパレル / エ場ライン研修
ハナエモリ マニユスクリ / 生産アシスタント
㈱バル / 店頭販売業務研修
HISUI / 生産アシスタント、展示会運営サポート
㈱ロビンインターナショナル / スタイリストアシスタント
㈱ワールドストアパートナーズ / 店頭販売業務研修

クラシックバレエを中心としたステージ衣装を制作・レンタルする企業

株式会社 アトリエヨシノ

縫製職

元田 栞奈 / N高等学校出身

衣装を通して感動を

私はアトリエヨシノの生み出す、着る人も観る人も魅了する素敵な衣装に惹かれ、その衣装制作に携わりたいと思い、アトリエヨシノを受けました。私自身が過去に10年間クラシックバレエを習っていたこともあり、舞台衣装に心惹かれるものがありました。実際に発表会やコンクールでどんなに緊張していても自分を輝かせ、強い勇気を与えてくれた衣装を次は自分の手からたくさんの人に届けたいと思います。入社後の目標として、アトリエヨシノの持つ芸術性の高さやバレエを愛するすべての人に感動を与えるという思いの下、誰かに勇気を与え、舞台を華やかに彩る衣装を作り続けたいと考えています。



衣装を通してたくさんの人に感動を与える存在になります！

金沢市と富山市にある熱狂的なファンがいるセレクトショップ

株式会社 ACRMTSM

販売職

尾山 萌夏 / 富山県立高岡商業高等学校出身

理想の将来を

私は幼い頃から洋服が好きで、「将来はアパレル業界で仕事がしたい」と思い、金沢文化服装学院に入学しました。就職活動をしている際にアクロマティズムに出会い、会社の静かで強い雰囲気や、お客様への丁寧な対応、スタッフの方々に惹かれ、ここで働きたいと思い志望しました。縁あって内定をいただくことができ、お客様との信頼関係が深く、数多くのブランドを取り扱うショップで素敵なスタッフの方と共に働けることをとても嬉しく思います。入社後も業務一つ一つ、商品の取り扱い方、言葉遣いも含め、お客様のもとに届くものとして、丁寧に行って参ります。そして、大好きなファッションを通して、たくさんの方に自信や勇気を与えられる存在になります。



お客様に明日へのワクワクを届けます！

UNITED TOKYO/STUDIOSなどの日本発のブランドを全国に展開

株式会社 TOKYO BASE

総合職

木下 香桃音 / 石川県立工業高等学校出身

小学生の自分へ

わたしは小学生の頃から、将来何か大きなことを成し遂げたいと思っていました。お花屋さんでもたこ焼き屋さんでも多くの人を驚かせ、また喜んでいただけることをしたいと思っている中でファッションと出会い、ファッションの道に進むことを決めました。若くても何にでも挑戦できる環境が整ったTOKYO BASEなら、わたしの夢を叶える大きな一歩になると思い、入社したいと考えるようになりました。

就職活動では、実際に東京に行ってTOKYO BASEのショップを何十店舗も回り、店舗にいるスタッフの方に直接お話を聞くことから始めました。いろいろなスタッフの方に就職活動のアドバイスをしていただきながら進めていったところ、無事内定をいただくことができました。入社後は、誰よりも自分のファンを作って全国No.1の販売員になり、ゆくゆくは目標であるバイヤーになってたくさんの方を幸せにしていきたいです！！



バイヤーとして活躍してTOKYO BASEで1番になります！

新たな職場で技術を磨き、

お客様に喜んでもらえる服を提案します。

自社ブランドも展開する福井県のプリント工場

AND FACTORY 株式会社

企画・製造職

今泉 王我 / 富山県立南砺平高等学校出身

ファッションは私のキャンバス

私は元々デザイナー志望で、地元北陸の企業に絞って就職活動を進めていました。様々な企業を調べる中で、福井県でシルクスクリーンの印刷技術を使って、Tシャツやスウェットなどへの印刷・加工を行っているAND FACTORYに出会いました。オリジナルブランドの「ANDY ROY」の商品に特に強く惹かれ、入社を希望しこの度採用していただくことができました。

入社後の目標として、まずは業務を覚え、いち早く戦力になることを目指したいと思います。将来的には「AND ROY」のデザイナーになり、デザインを通してお客様に喜ばれる商品を提案し、ブランドの価値向上に貢献できるよう努力していきたいです。





自社ブランド「Coohem」を展開する山形県のニットメーカー

株式会社 **米富繊維** **パタンナー職**
安川 あずみ / 社会人経験者



メンズ通販サイト「Dcollection」を運営する福井県の企業

株式会社 **ドラフト** **MD職**
永田 ひかり / 星稜高等学校出身



MOUSSY/SLYなどの多くのブランドを全国に展開

株式会社 **バロックジャパンリミテッド** **販売職**
横山 夕華 / 富山第一高等学校出身



日本を代表する老舗セレクトショップを全国に展開

株式会社 **シップス** **販売職**
山村 朋矢 / 石川県立金沢商業高等学校出身



自社ブランド「ao」を展開する新潟県のブラウス・シャツメーカー

株式会社 **美装いがらし** **縫製職**
富田 光星 / 福井県立丹生高等学校出身



数多くのブランドを扱う福井県のボトムスメーカー

株式会社 **ラコーム** **パタンナー職**
東 遥香 / 富山県立上市高等学校出身



LOWRYS FARM/JEANASISなどの多くのブランドを展開

株式会社 **アダストリア** **総合職**
田中 陽菜里 / 仁愛女子高等学校出身



原料や素材を追求したもののづくりを行うファッションブランド

**フォーティーファイブ
アールピーエム スタジオ** 株式会社 **総合職**
飯尾 京香 / 石川県立七尾東雲高等学校出身

過去の就職内定先

卒業生の多くはパタンナーやデザイナーはもちろん、企画職や営業、プレスやファッションアドバイザー、ショップ経営者としてファッション業界で活躍しています。

㈱アーバンリサーチ

㈱アバハウスインターナショナル

㈱アンビデックス

㈱UJOH

㈱ハニーズホールディングス

㈱オリジナークロスジャカード

㈱オンワード樫山

カイハラ産業㈱

㈱シップス

㈱カメダ

㈱クマモトニット

㈱ゴールドウイン

㈱ストライプインターナショナル

㈱バロックジャパンリミテッド

ディーゼルジャパン㈱

㈱ナカノアパレル

㈱ミヤモリ

㈱モンスター

㈱ヤギコーポレーション

㈱ユナイテッドアローズ

㈱ビショップ

トリーパーチ・ジャパン㈱

㈱トゥモローランド

㈱アーバンリサーチ

㈱バル

㈱デイトナ・インターナショナル

㈱ロビン・インターナショナル

㈱マッシュホールディングス

㈱ローラデックス

㈱ナイスクラブ

㈱ベイクルーズ

Mother's Industry ㈱

㈱ジュン

㈱ブランシェス

㈱キャン

㈱ヨウジヤマモト

他 ※順不同

球技大会

バスケットボール対抗で戦って親睦を深めます!!
クラスメイトの新たな一面を発見?!ユニフォーム決戦も見逃せない!



ドキドキの入学式。みんなオシャレでびっくり!!



入学式



アパレル企業の本社を見学させていただいたり、東京コレクションのショーを見に行ったりと普段体験できないことばかり!!



研修旅行



BUNKA FASHION RENAISSANCE (卒業・進級作品展示会)

卒業進級作品の展示会&ファッションショーを行うBFRは、これまで学んできたことの集大成として作品を展示・発表する金沢文化服装学院の最大イベント!!全校一丸となって挑みます。



- | | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|

入学式、前期開始
オリエンテーション
就職ガイダンス
健康診断

単位互換制インターン
北陸産地研修
就職個人相談会
スプリングスクール

パターンメイキング
技術検定(筆記)
ファッションビジネス
能力検定(夏期)

前期試験
前期末報告会
ファッション販売
能力検定(夏期)
サマースクールI

JAFIC インターン
夏期集中講座
サマースクールII

球技大会
後期開始
パターンメイキング
技術検定(実技)

新入生願書受付開始
関東研修
ドレスコード DAY

新パーソナルカラー検定

ファッション販売
能力検定(冬期)
中間報告会
冬期休暇
海外研修旅行

学年末試験

針供養
卒業・進級試験
BUNKA FASHION RENAISSANCE
(卒業・進級作品展示会)
成果報告会

卒業式
春期休暇

北陸産地研修



実は北陸は一大繊維産地!
みんなでバスに乗って地元の
産地や企業を見学しに出発!!



サマースクール



サマースクールは学生のPOP UP SHOP やファッションショーが楽しめる夏の大きなイベント!みんなで協力して一から作り上げるファッションショーは必見です!ヘアメイクや演出・音響にもこだわっています!!



ドレスコード DAY



カナブンでは年に何度かドレスコード DAY を開催!指定された色に合わせてコーディネート組んでみんなで楽しみます♪

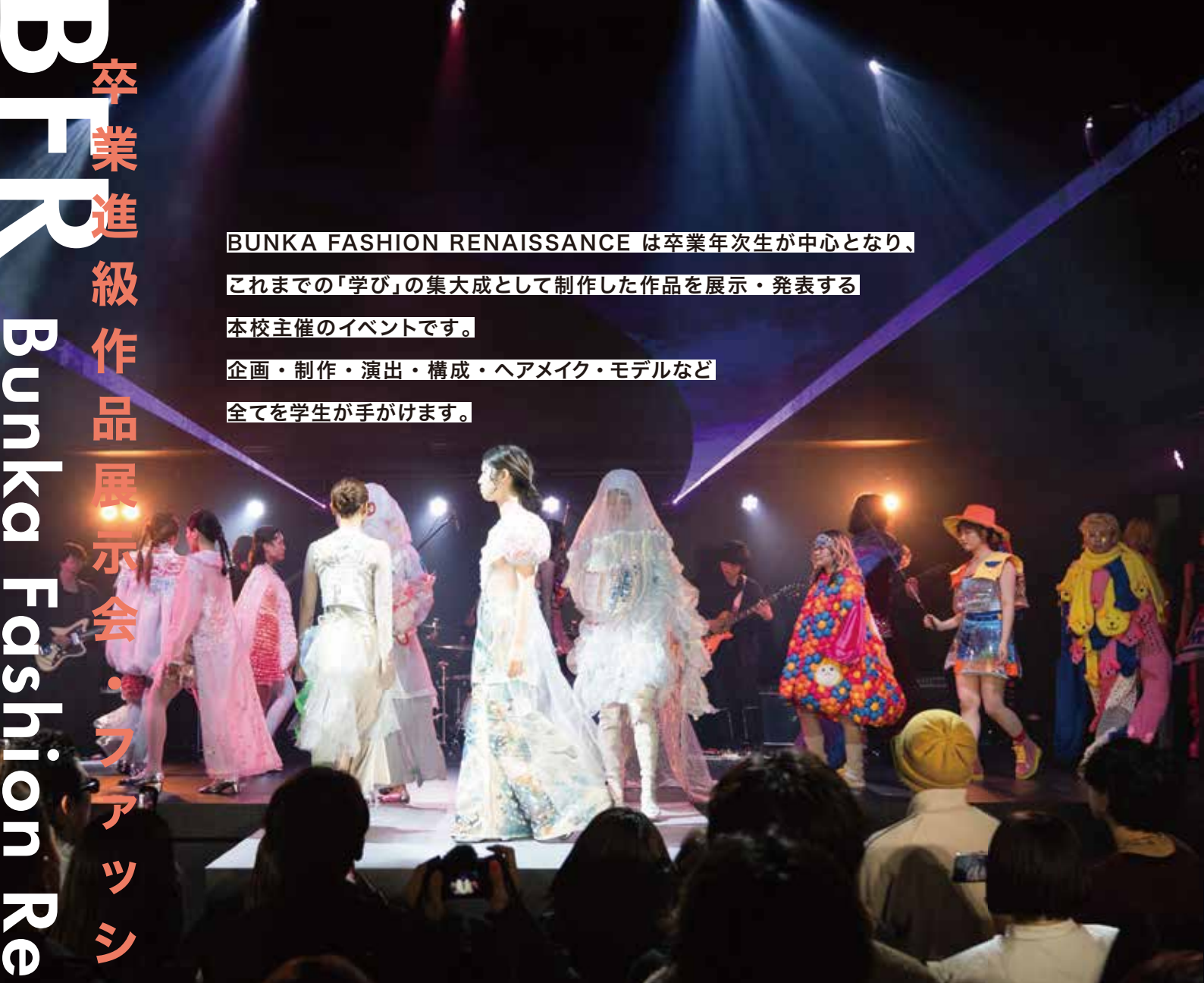
第69回 金沢文化服装学院 卒業証書授与式



これまでの学生生活の思い出が次々によみがえるー!
お世話になった先生や友達、みんなバラバラになるのは寂しいけれどまた会う日まで。



BUNKA FASHION RENAISSANCE は卒業年次生が中心となり、
これまでの「学び」の集大成として制作した作品を展示・発表する
本校主催のイベントです。
企画・制作・演出・構成・ヘアメイク・モデルなど
全てを学生が手がけます。



笠間ストリートREDSUNにて開催！

ファッションショー

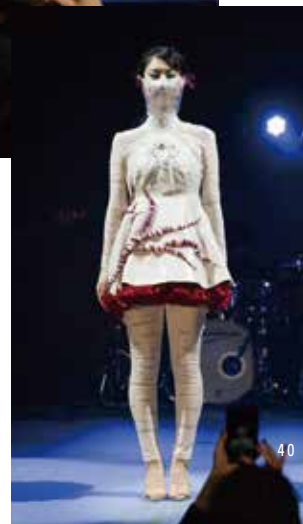
大テーマ「愛」の下、これまでの学びの集大成として、アパレル造形デザイン科2、3年生とファッションビジネス科2年生がチームや個人で制作した作品を、話題のライブハウスのステージで発表しました。



Lys J Noir



惑溺





自己陶醉



嘘



純愛





ugatu

ファッションビジネス科2年生のオリジナルブランド「ugatu」のPOP UP SHOPをHARMONIE1階と金沢フォーラス1階で開催。「出会う、変わる」をコンセプトに、お気に入りの洋服を身に付けた時、何か前向きになれる、そんな洋服を提案・販売しました。



meaning

ファッションビジネス科2年生とアパレル造形デザイン科3年生が企画したミリタリーリメイクブランド「meaning」のPOP UP SHOPを株式会社ユニテッドアローズの全面協力の下、香林坊東急スクエア1階ユニテッドアローズ金沢店横で開催しました。





世界で活躍する憧れの存在から

直接指導を受けられるチャンスがあります。

高いレベルの講義で積極的に質問・相談することが可能で、

より深い学びに繋がります。

世界で活躍するファッションブランド

divka

アパレル造形デザイン科2年生を対象に、ファッションブランド^{ディウカ}「divka」のお二人をお招きし、3日間に渡る特別講義を開催しました。

初日はデザイナーの田中さん、パタンナーの松本さんから、ブランド運営を継続させるために重要なことや、divkaの商品を実際に見せていただきながら、どんな構造になっているのかなど、立体裁断のポイントについてお話いただきました。

2日目は学生が進級作品として制作中の作品指導に入っており、トワルを近くで見ながら、表現したいデザイン、より美しいシルエットに近づけるための具体的なアドバイスをしていただきました。

最終日には学生一人ひとりが作品コンセプトと完成したトワルをお二人に見せながらプレゼン。各学生の作品の特性に合わせたフィードバックと共に、今後の作品作りにおけるアドバイスをたくさんして下さいました。

ファッション業界の第一線で活躍されているdivkaのお二人から受けたアドバイスや今回の経験は、学生たちにとって大変貴重なものとなりました。

ディウカ divkaとは… 2011年よりデザインチームとして開始し、同年に開催された合同展示会「White」でデビュー。以来ファッションを通して様々なプロジェクトを展開されています。

世界的モデルや女優を始め数多くを魅了したオーガンジードレス

TOMO KOIZUMI

トモ コイズミ

堅町校舎にて「TOMO KOIZUMI」のデザイナーである、小泉 智貴さんの特別講演会が開催されました。TOMO KOIZUMIは、鮮やかな色使いや大胆なシルエットが特徴的なブランドで、セレブリティやミュージシャンなどが着用していることでも知られています。

小泉氏がファッションに興味を持ったきっかけや、世界的に広く知られるようになった現在までの経歴、作品をデザインする際に大切にすべきことなど、大変貴重なお話をたくさん伺うことができました。また、事前に集めた学生からの質問にも丁寧に回答して下さいました。

今回の講演は、小泉氏が作品で使用している生地を生産されている、サンコロナ小田株式会社とのご縁で実現しました。7月に行われたサンコロナ小田主催のチャリティファッションイベント「キラキラは小松から」に金沢文化服装学院も参加し、「色溢れる未来」をテーマとして石川県産の合織テキスタイルを使用して作品をファッションショーで披露しました。



ファスナー製造で世界的シェアを誇る

YKKファスニング講座

アパレル造形デザイン科2年生を対象にYKK株式会社のファスニング講座が開催されました。YKKはファスナーの製造で世界的なシェアを誇る企業です。まず、ファスナーの歴史や種類、使用用途などを講義いただいた後に、縫製テクニックの講義と実際にアタッチメントを使用してファスナー縫製のレクチャーをしていただきました。普段見ることがない膨大な数のファスナーサンプルも持参いただき、学生も興味津々でした。いつも何気なく使用しているファスナーについて深く知ることのできた大変貴重な機会となりました。





県内外問わず、各公共機関や
団体・企業の方々から
様々なコラボレーションの要請や
依頼をいただく機会が増えています。
本校学生はそうした多くの方々との交流や協働作業を通して、
人間的にも技術的にもたくさんのことを学んでいます。

キラキラは小松から

Komatsu九で開催された「キラキラは小松から」に参加し、「色溢れる未来」をテーマに制作した12体の作品を発表しました。

4月から始まった今回のプロジェクトは、主催のサンコロナ小田株式会社、世界的ドレスデザイナー小泉 智貴さんご協力のもと、試行錯誤を重ねながら学生が一から企画し制作しました。

ファッションショーでは最初は殻に閉じこもった姿から、次第に自分の殻を破って成長する姿へ。最後には「色溢れる未来の自分」をカラフルな衣装で表現しました。見に来て下さるお客様をわくわくさせたい！と企画した学生の狙い通り、ウォーキングの途中でドレスが変形する作品では、観客の皆さんから驚きの声が上がっていました。



ナカノヴィレッジ夏祭り

ナカノアパレル山形工場で開催された「ナカノヴィレッジ夏祭り2024」にアパレル造形デザイン科2年生6名が参加しました。

学生たちは本校卒業生の木村さんをはじめとする、ナカノアパレルの方々とオンラインミーティングを重ね、オリジナルブランド「ljā (リアン)」の商品企画をしてきました。また、山形工場のインターンにも参加し、最終加工・仕上げの作業を経験させていただきました。

ナカノヴィレッジ夏祭り当日には、リアンの商品を実際に販売。たくさんのお客様にご来場いただき、商品の魅力を直接お伝えすることができました！



小松イオンショー

イオンモール新小松で開催された「Fun to SDGs ファッションショー×トークイベント」にカナブン生が参加しました。

ファッションビジネス科2年生とアパレル造形デザイン科3年生が企画したミリタリーリメイクブランド「meaning」の商品を使ったファッションショーでは、学生モデルの他、TikTokクリエイター兼タレントのおじゃすさんにもmeaningの商品を着てランウェイを歩いていただきました。

トークイベントでは学生代表4名がおじゃすさんとファッションについて、SDGsについてお話をさせていただきました。ファッションを学ぶ私たちだからこそできるSDGsを今後も発信していければと思います。



新天地夏祭り

新天地商店街で開催された「新天地夏祭り」に参加しました。本校は昨年に引き続き、ファッションショーとオリジナルグラフィックTシャツのPOP UP SHOPを開催。真夜中のファッションショーと題して行ったショーは、「色溢れる未来」「ugatu」「meaning」の3作品を使用したショー。総勢20名以上のモデルが出演した圧巻のショーで、夏の夜を彩りました。

また、オリジナルTシャツのPOP UP SHOPでは、たくさんのお客様や卒業生が来店して下さり、自分たちが制作したTシャツのデザインについてやコーディネート提案など、お客様との会話を楽しみながら販売することができました。



FORUS FOR EARTH ～SDGs WEEK～

金沢フォーラスで開催されたFORUS FOR EARTH ～SDGs WEEK～に参加しました。今年のテーマは「楽しむ・学ぶSDGs」。本校はそれに合わせて「マクラメ編みでストラップを作ろう！」のワークショップと、アパレル造形デザイン科3年生とファッションビジネス科2年生が企画したミリタリーリメイクブランド「meaning」の商品展示を行いました。たくさんのお客様が参加して下さい、一緒にSDGsについて考える機会となりました。

学院長からのメッセージ

社会情勢の変化やテクノロジーの進展により、“個人化”が極度に進んだ現代、経験や知識が比較的少ないが故に情報選定能力に劣る若者にとって、将来のヴィジョンを思い描くのが容易ではない状況があります。

事実、本校の学生には入学前と後で目指す職業が変わる者がいます。

個人面談を実施していく中で、当初自分には〇〇は向いていないと勝手に決めつけていただけ、実はとても向いているということもあります。逆も然りです。ただ可能性に溢れる皆さんには、消去法によらない進路選択をしていただきたいです。

将来、自分のショップを立ち上げたいとか、中には同店オリジナルの商品も作って置きたいとかいういわゆる、「つくる」「伝える」「売る」の3つの仕事を横車で突き刺したようなブランドオーナーやショブオーナーを目指す学生が多いのも本校における事実です。

とは言え、3年間で3つ全てのスキルを完璧に習得することは難しいのも事実。ただ、全てを完璧にマスター出来なくても、自分は自分が一番得意なことに集中し、それ以外の分野の仕事を自分以外のプロフェッショナルに振る＝チームビルディングのセンスがあれば、そうした夢を実現することも可能となります。

例えば、パターン(製図)や素材に詳しくなくても、売りたい商品のイメージを明確に製造のブロに伝達出来れば、お金は多少かかりますが、その人達が生産を担ってくれて、自身は販促と販売に専念出来ます。

また、2年制であると学習内容の定着度も低い1年次の夏から早速就職活動が始まり、学生本人にとっては人生において重要な10代最後の学生生活を、慌ただしく過ごしていかねばならない現状もあります。

さらに、企業によっては例えば営業(販売)職を求めるとしていても、出来れば基本的な服づくりを理解している者、とか、企画(デザイナー、パタンナー)職を求める、としていても、出来れば基本的なマーケティング知識やグラフィックススキルがある者、とかいった文章化されないニーズを持っています。つまり、ファッション業界ではどの職業においても、専門分野に係る横断的な知識や技術を最低限のレベルで理解していて、且つ、その中でも特に〇〇が得意、という専門力が求められる傾向にあると言えます。

そこで、上記を含めた様々なことを勧奨し、本校の強みである個別対応力により、学生本人が気付いていない素質や可能性を引き出したり、なるべく正しく見極めたりして、卒業後の社会人生活がより良いものとなるように、開校70周年となる2025年度から、本校を、全国初の単科ファッションスクールとして生まれ変わらせることを決断しました。

学院長 村上 武史

成城大学経済学部経営学科卒。(財)IFビジネススクールを経て(株)三越入社。銀座店婦人・ヤングキャリア担当として売り場管理をする。一般社団法人いしかわファッション協会副会長も務める。

あなたの熱い思いをサポートします

本校の講師はそれぞれの業界で現場経験を長年積んでいることが必須条件となっています。

専門分野だけではなくファッション業界や就職活動、ちょっとした悩みでもいつでも相談に乗ります！

教職員紹介

専任講師・職員

藤井 聖子 /アパレルマーケティング、ファッションリソース
ニューヨーク州立ファッション工科大学 パターンメイキング学科卒。その後、3カ国でパタンナーや縫製指導員を務める。

産形 友紀 /セールスワーク、商品論
アパレルメーカーにて17年売り場を経験。うち13年の店長経験を持つ。スタッフ育成や販売力の向上に注力する。

柴田 さと /素材論、デザイン画
明美文化服装専門学校にて高等課程から専門課程まで7年間服飾デザイン・造形を学ぶ。東急ハンズ ヘアアクセサリーの生産を経て、キッズナイトウェアデザイナーとして活躍。

川崎 明日香 /アパレルマーケティング
金沢文化服装学院 アパレル造形デザイン科卒。在学中は学内トップの成績を収め、卒業後は大手衣装レンタル会社にて、接客、撮影アシスタント、商品作成など、幅広い業務に従事。

橋島 真紀子 /事務
大学卒業後、イッセイミヤケ新宿伊勢丹店 副店長、青山店 店長を歴任。スタッフのマネジメントや店舗管理、販売に従事。外資ブランドでの販売経験もある。

矢崎 萌子 /広報
金沢文化服装学院 ファッションビジネス科卒。在学中は模範学生であり、数々のプロジェクトでリーダーを務める。

木村 美月 /広報
大原学園金沢校卒。同校にスカウトされ、7年間、同校の募集・広報に従事。

村上 明子 /広報、事務
文化服装学院 スタイリスト科卒。アパレルブランドに9年勤務。首都圏を中心に店長や副店長を務める。

非常勤講師

普段は各自の専門職で活動しながら、本校の学生の教育に携わっています。本校ではここに紹介した講師以外にも各分野で活躍するプロを招いています。

荒川 美恵子 /実践パターン、アパレルCAD
石井 伸たろう /リテールマーケティング検定
加藤 みか /立体裁断
河合 紗耶 /デザインワーク、デザインPC
田淵 美樹 /メイク
千野 美沙 /アパレルマーケティング
永嶋 有希 /アパレルマーケティング
濱田 麻利亜 /クリエーション、アパレルCAD基礎
久田 香奈 /色彩
前 伊知郎 /デザインPC、カメラワーク
ルーカス・リリィ /英会話
渡部 大基 /ファッションビジネス概論
(ほか(敬称略))

夢を夢で終わらせないために

講師から皆さんへメッセージ。

金沢文化服装学院では現場の第一線で活躍するプロが、

現場に必要な専門知識・技術だけでなく、

生き方や仕事に対する姿勢などを本気で指導します。



プロフェッショナルなもの作りを目指して

荒川 美恵子

フリーランスパタンナー

パターンメイキング 講師

株式会社ヤギコーポレーションに入社後、パタンナーとしてキャリアをスタート。同社退社後は大手有名メーカーと専属契約するなど第一線で活躍するフリーパタンナーに師事する。その後、同パタンナーが立ち上げた株式会社キディコーポレーションアパレル事業部P.O.C＝現株式会社P.O.Cに所属。外注パタンナーとして多くのブランドのパターンを手がける。UNITEDARROWS、SHIPS、BEAMS、伊勢丹、ユニクロ、フランドルグループ等他多数。2007年より本校非常勤講師に就任。2012年より金城大学短期大学部美術学科ファッション・スタイリストコースにて非常勤講師を勤める。

その他、CM衣装提供、オーダーメイド、展示販売など

子供の頃から絵を描いたり、ものを作ることが好きだったような気がします。中学の家庭科の授業で、パジャマを作る課題があったのですが、配布された基本の型紙を少しアレンジして、デザイン性を持たせてオリジナルなものを作りました。高校では、体育祭の応援団用の衣装を、デザインし、型紙付きのものからアレンジして、作りました。出来上がって着用した時の嬉しさは今でも覚えています。将来何になりたいか、選択肢が幾つかありいると模索していたころ、たまたまパタンナーという職種を進学資料で初めて知り、その中の『服の設計図』という言葉に興味深さを感じました。応援団の衣装は同じデザインでも、着る人、作る人で、それぞれ少しずつ違っていて、うまくいった点、もう少しこうすれば、という反省点が、『設計図』という観点から浮き彫りになり、そこで初めて服作りへの探求心が生まれたのです。やはり、興味があること、好きなことを仕事にしたいと思い、専門分野に特化した専門学校への進学を決めました。

3年間の専門学校生活を経て、卒業後は、メーカー会社に就職が叶い、服作りのノウハウを習得するため日々パタンナーとして経験を積んでいきました。その頃出会った恩師から、パターン(型紙)の重要性、奥深さ、プロとしての仕事の仕方、考え方などを学び、その師のもと、外注パタンナーメーカーとして、有名セレクトショップ、大手百貨店などで取り扱われる商品を多数手がけ、キャリアを積み重ねてきました。今はプロとしての知識、技術、感覚をもってどんなジャンルのものにも対応出来ると自負しています。これらの経験から、私の根本となる指導目標は、『好きなこと』を『プロフェッショナルな仕事』に出来る人材を育てることだと思っています。

今の時代、レシピ本や、洋裁専門YouTube、SNSなどから、情報が簡単に得られるので、独学でも洋服は作れるかもしれませんが、しかし、プロフェッショナルなもの作りは、もっと奥深く、多くの人に伝わる説得力＝魅力あるものが求められます。着る人の体型、骨格、年齢などを考慮しつつ、ブランド性、テーマ性など、イメージの多様性に対応してこそ、仕事の幅も広がりレベルの高いものが生まれるのです。

私の授業では、パターンメイキングの技術を学びながら、ものを見極める観察力、想像力、平面から立体美を生み出す感性を磨き、プロフェッショナルなもの作りを目指します。

最後に。

ここ北陸には、昔から伝統工芸をはじめ、繊維産業など、一流のものづくりが盛んで、確かな技術と感性、こだわりのものづくり精神がしっかりと根付いています。それは人と人との繋がりを大切に、四季折々の自然の美を身近に感じ、それを生活に活かすという精神が脈々と受け継がれてきた「文化」ならではです。この「文化」という空気感を感じながら、たくさんの経験をし、技術を学び、感性を磨いて下さい。





写真撮影を通して 表現の可能性を広げる

前 伊知郎

+FACTORY / 代表

デザインPC・カメラワーク講師

1978年生まれ。1997年渡英、英国立ノッティンガムトレント大学で現代美術を専攻。
コンテンポラリーダンスやパフォーマンスを専攻しながら、同時に映像や写真を在学中に学ぶ。卒業後はイギリスやドイツで舞台の仕事に従事する。
帰国後は広告&美術関係で映像や写真を軸とした仕事をしながら、国内外で定期的に自身の作品制作や展示を行う。
近年はG20サミットやTICAD7に国連公式ビデオグラファー・フォトグラファーとして参加、またCMディレクターとして企業の広告や市町村の観光促進WEBムービー作成など活躍の場を広めている。

「カメラワーク」×「ファッション」。現代において、写真を撮るという行為はとても身近なものになっています。撮りたいと思った瞬間に携帯を取り出してさっと撮影ができる。写真を手のひらの中に収める感覚で、思い出したい時にも、さっと見ることができる。そこに実物がなくても、写真としておさめられたモノやヒトや風景は、忠実にそして確実に、第三者にフォルムや雰囲気さらには印象までもを伝えることが出来るのです。どれだけ素晴らしい作品を作ったとしても、それをうまく相手に説明できなければ、作品の魅力を伝えることは出来ません。もちろん直接見せることが一番なのですが、常に作品をカバンに入れて持ち歩くなんて不可能に近いですね。

写真を使って作品を相手にわかりやすく伝える。もちろんそれだけではなく、「カメラで撮影する」という行為を通して、洋服やモデルの魅力を最大限に引き出すということをカメラワークの授業では目的としています。初歩的なカメラの使い方から始まり、プロのカメラマンのようにスタジオでストロボを使った本格的なモデル撮影まで、順を追って行っていきます。そして撮影の方法を学ぶことで、洋服をさらに魅力的に写すことが出来るのです。

例えば、モデルに動いてもらいながら写真を撮ることで、生地の軽やかさがより伝わりやすくなったり、光の加減で素材の透明感が増したり、わざと陰影を出して、洋服の立体感を強調して見せることが出来たり。時には、想像もしていなかった一瞬の表情をカメラが捉えていて、その写真に思わず驚くことさえあります。つまり写真というツールには、ただ単に作品を記録するという部分だけではなく、洋服の持つ特徴をさらに際立たせたり、作品の背景にあるコンセプトやテーマを強調させることも出来るのです。そうすることで、表現の可能性はさらに広がっていき、写真撮影はとても楽しいものになっていくと思います。

金沢文化服装学院に入学する皆さんには、ファッションを通して楽しむ&喜ばせることを大切に、色んなことにどんどん挑戦してもらいたいです。そしてカメラワークの授業が、それを実現するひとつのサポートになればと考えます。



常に現状の外側に踏み出す

渡部 大基

H.watanabe fashion Institute / 代表

ファッションビジネス概論講師

2003年 ㈱三越百貨店入社。銀座店バイヤー、銀座店大規模改装プロジェクト等に従事。
2012年 ㈱GUへ転職。商品本部マーチャンダイザーに従事。
2017年 ファッションやアートを軸とした新たなコミュニティ創造の場「HARMONIE」の運営に従事。

日本のファッションビジネスは成熟したと言われて久しい今日。ファッションに限らず日本の産業構造そのものが成熟期を迎えています。そうした状況・前提を踏まえて、ファッションを通じて自己実現を図る、或いは成功を収めていくためには何が必要なのか、こういったことを常に考え、学習し現場の一線でも実行をしてきました。重厚長大な企業活動に支えられ、大量生産・大量消費の利便性を享受しながら、いかに個人としての幸せを実現していくか。こういった視点が今後より重要になってくると感じています。法政大学・水野和夫教授の本にもあるように「より速く、より速く、より合理的に」から「よりゆっくり、より近く、より寛容へ」と言うように私たちの共通認識の変化が求められる時代なのかもしれません。更には、一報に偏るのではなくいかにバランスをとっているか、そういった「センス」こそがより大事な視点であると思います。自分も含めた周りの人々、さらには社会がより幸せになるためにファッションと言う一つのプラットフォームを使って思考し、実現させていく。そう言ったことを一緒に考え・学び・社会に大きな付加価値を生み出していく仲間を作っていきたいと思っています。

ハルモニーはそれを実現していくための一つの装置です。近い将来、日本のファッションビジネスにおいてハルモニーが新しいスタート地点だったなと振り返る日が来ることを確信しています。これからカナブンに入学される方はもちろん、ファッションやアートに関心のある人々が集う結節点になっていきます。

※ハルモニーとは…

金沢文化服装学院が運営する文化交流施設。

ファッション産業都市「金沢市」のランドマークの一つとして、ファッション / アートの分野で活躍している人々、また、その分野での活躍を目指す人々の交流の場と機会を創り、新しいアイデアや新しい作品・商品、人材を創出・輩出していく拠点を目指します。



第一線で活躍する卒業生を紹介

卒業生から皆さんへメッセージ。

金沢文化服装学院で学んだことや思い出、

社会人になって

学んだことなどが盛りだくさん！

桶田 絵梨香
～vintage&select～
CORPO CIRCUS/代表

ファッションビジネス科 2004年度卒
石川県立工業高等学校出身

カナプンを卒業後、25歳の時にお店をオープンしそれから10数年が経ちました。学生時代に授業を通してファッション業界のリアルを感じられたこと。そして、ファッションが大好きな気持ちを共有できる友人ができたことは私の大きな財産になっています。世界の情勢、日々アップデートに伴いファッション業界もデジタル、アナログ双方の良し悪しを感じる時代です。ただどんな時代になってもファッションは人を前向きにする素晴らしいものだと思っていて言えます。『好き』のパワーは強いです。ファッションが好き。そのワクワクの種を大切に学校生活を楽しんで下さい。



和平 瞳
CORPO CIRCUS/スタッフ

アパレル造形デザイン科 2015年度卒
富山県立入善高等学校出身

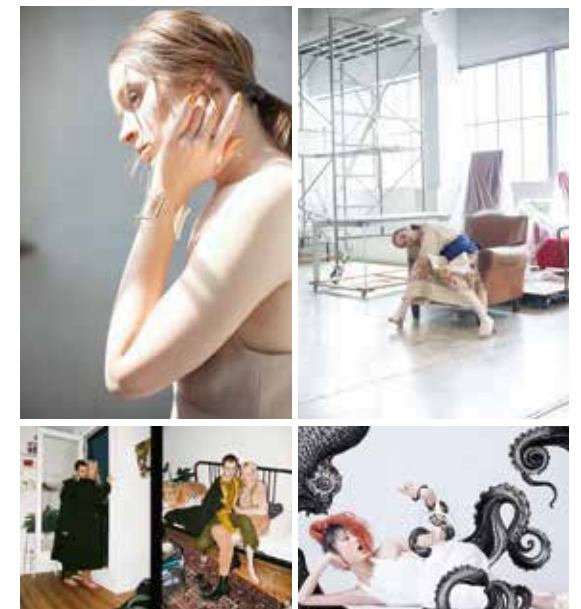
金沢文化服装学院での出会いや学びは、自分を大きく成長させるものでした。間違いなく今の自分の土台となっています。卒業後、企画職を経て、現在はレディース古着を扱うアパレルショップで働いています。現場で生の反応を感じられることは大きなやりがいになり、お客様に喜んでいただけたときの喜びは忘れません。色々なことに挑戦し更に勉強していきたいです。改めて、私は服が好きです。好きという気持ちは、自分を動かす1番の原動力だと思います。その気持ちを胸に、学び楽しんでいきましょう！同じ気持ちを持つ者として応援しています。



CORPO CIRCUS

海外買い付けのヴィンテージアイテムに加え、古着のリメイクアイテムや古着に合わせるためのベーシック等『NEW USED』をテーマとしたオリジナルウェアを展開している。

石川県金沢市里見町35 中川ビル1-3
TEL. 076-255-2091
営業時間 / 12:00 ~ 20:00
定休日 / 水曜日





木村 光唯
㈱ナカノアパレル / 生産管理

アパレル造形デザイン科 2019年度卒
社会人経験者

私は高校卒業後、他業種で就職しましたが、洋服が好きでファッションの業界を志しました。進学先を検討している時に、金沢文化服装学院に出会い、学院長の情熱と少人数制で講師の方々と近い距離感で学べる環境を知り、この学校でならより多くのことを学べると思ったので入学を決めました。

入学してから、授業以外の外部の活動にも積極的に参加するようにしており、ファッションは好きでも無知だった私にとって、実際に見て触れて体験してみるということはとても良い経験になりました。

また、同じ志をもつ仲間と、近い距離感で接して下さる講師の方々に支えられて、とても充実した3年間を過ごすことができました。

現在は国内ブランドの「WEWILL」で生産管理として働いています。就職してから知らないことばかりで、新しい発見と勉強の毎日です。時には辛いこともあります。多くの人の手によって形になった洋服が人の手に渡り喜んでもらえること、そのプロセスに自分が携われていることに大きなやりがいを感じています。

学校生活での学びや経験、そして仲間は社会に出てからも、皆さんの大きな支えになると思います。金沢文化服装学院のスローガンである「好きを実力に。」は、今でもよく思い出、私にとって大切な言葉です。

学生の皆さんも「好き」なことに直向きに全力で取り組んで欲しいと思います！応援しています！



清水 早綾
㈱ラリー / 販売員、バイヤー
team SHINGO / 青担当

ファッションビジネス科 2010年度卒
石川県立野々市明倫高等学校出身

卒業後、今の会社に勤めて10年以上が経ちました。販売スタッフとして店頭で立ちながら、仕入れや企画など全ての業務をスタッフと協力しながら行っています。

自分で企画したイベントを楽しみに足を運んで下さるお客様の姿を見ると、この仕事を選んで良かったなと感じます。最近では在校生がお店に遊びに来られることも増え、店頭で学校生活のお話を聞くことが楽しみのひとつとなりました。

数年前に堅町校舎のレンタルスペースHARMONIEにて、当時の同級生とイベント企画をさせていただきました。互いの得意分野を活かし分担しながら準備を進めるチームワークも、学生時代にみんなで作り上げたファッションショーやブランド企画の経験から培ったものだと思います。その過程でできた信頼関係があったからこそ、問題点が出てきた時も意見をぶつけ合い最善の策を出すことができました。卒業後もこうした活動を通して多くのことを学び、経験させていただいています。

金沢文化服装学院での出会いや学びは、社会に出てからもきっと大きな力になると思います。私が何かをやりたいと思った時、力になったのは学生時代に見つけた自分の強みと仲間でした。どんなことから学びはあります。未来の自分へのギフトだと思って、全力でどんなことにも取り組んで下さい。



team SHINGOとは

金沢文化服装学院ファッションビジネス科卒業生3人によって結成。ファッション、音楽、フードなど、ジャンル問わず北陸で出会ったヒト、モノ、コトを発信している。
2018年春に「春宵蚕の市」、秋には「ときめき蚕の市」を企画・運営し、成功を収める。



北 遥香
㈱ハニーズホールディングス/企画

アパレル造形デザイン科 2020年度卒
石川県立小松商業高等学校出身

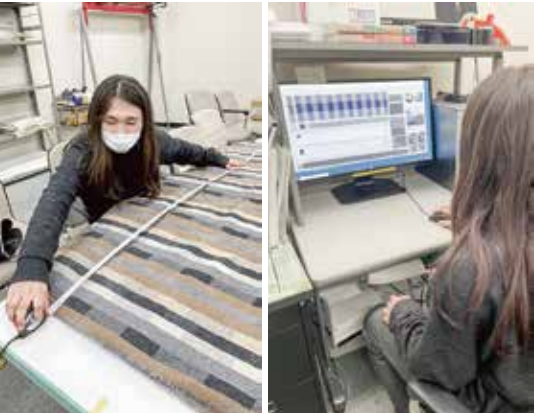
私はファッションについて詳しいわけでもなく、勉強すらしたこともありませんでしたが、洋服が好きだからという理由で金沢文化服装学院に入学を決めました。まさに0からのスタートでしたが、同じ気持ちを持つ仲間や近い距離で接してくれる先生方のおかげで充実した3年間を過ごすことが出来ました。学生時代、複数の活動を同時期に並行して行うことが多かったので、計画的に物事に取り組むことが苦手だった私でも、卒業する頃には常に優先順位を考えて行動することができるようになりました。日々の仕事の中でも計画的に物事を進めることの大切さを実感しています。現在はCG（コンピューターグラフィック）制作という仕事に携わり、洋服の柄やロゴを作成しています。まだ慣れないことも多々ありますが、自分が関わったものが形になり実際に店頭で販売されている光景を見て大きなやりがいと喜びを感じています！自分の好きなファッションにこうして関わることができ、とてもうれしく思います。これから学ぶことを怠らず、更に努力し続けていきたいです。皆さんも「好き」という原動力を大切に、いろんなことにチャレンジしてみてください。応援しています！



岩城 海星
中伝毛織㈱/企画部
ファッションビジネス科 2019年度卒
石川県立鹿西高等学校出身

私が金沢文化服装学院に入学した理由は、服が好きで服のことについてもっと知りたいと思ったことと、服がどのようにして作られているのを知り、ファッションの面白さを多くの人に伝えたいと思ったことがきっかけです。就職活動をする中で、服を作る上で必要な「テキスタイル」に興味を湧き、日本でウールを取り扱う尾州産地にある中伝毛織㈱に企画として入社することができました。尾州産地には糸染め、撚糸、最後の仕上げをする整理工場などが密集していて分業湧き制が成り立っています。その中で私の仕事は、アパレル企業から依頼され、色変え・柄変えなどをし、製品見本分を製作することと、自分たちでトレンドを分析して開発した生地をアパレル企業に提案するという2つが主な仕事内容です。ウールにはフェルト化するという特徴があり、フェルト化させるだけでも織ったばかりの生地とは異なり、生地に厚みが出てふんわりと感じられます。組み合わせる素材、色の見え方、柄、仕上げ工程など組み合わせるとまだまだ見たことがない生地がたくさんあり、毎日新しい発見があってとても充実しています。

これからファッション業界に入ろうとしている皆さんに伝えたいことは、自分が気になったことがあったら人それぞれ感じ方が違うので、インターネットなどの情報に頼らず、実際に現地に見学をしに行くなど、自分の目を見て、触って感じて欲しいということです。これからのファッション業界と一緒に盛り上げて行きましょう！



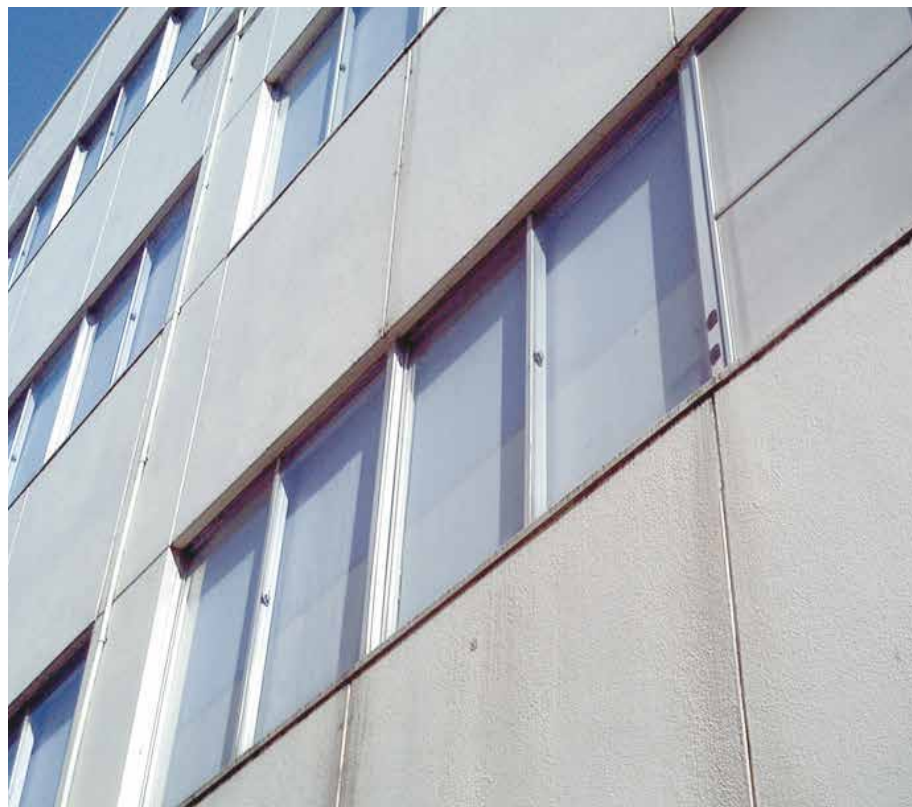
Kiyokawamachi

清川町校舎

街中にいながら豊かな四季と
自然を感じることができる
犀川のほとりで

校舎の目の前を流れる犀川は、学生たちにとって校庭のような存在です。街中にいながら河川敷の木々や風により、春夏秋冬の季節や自然を感じることができます。ランチや撮影など様々なシーン、また学校生活の思い出の舞台となっています。校内には学生が余裕を持って作業に集中できるよう、作業スペースやミシン、パソコンなどの機材を用意しています。

清川町校舎は本校本部建物です。1955年の創業時は広坂に開校。その後、1970年に清川町に校舎を新設、2018年夏にはリノベーションを行い、さらに使いやすくスタイリッシュになりました。



1. **各科実習室** 工業用ミシンやロックミシン、工業用バキュームアイロンを設置。完成度の高い作品作りを学びます。
2. **パソコンルーム** フォトショップやイラストレーター、パワーポイントなど各種ソフトを幅広く演習に使用。企業の求人検索やエントリーなど、就職活動にも利用できる環境が整っています。また、最新CADシステムでのパターン作成やグレーディング(サイズ展開)、マーキング、縫製仕様書作成などを演習を通して学びます。なお、空き時間はいつでも自由に使用できます。
3. **図書スペース** 最新のファッション雑誌から年代物のデザイナーの資料など多種多様揃っています。デザインソースなどを参考にするために、いつでも自由に使用できます。中には切り抜き可能な資料もあります。



Tatemachi

豎町校舎

人と情報が溢れるこの街は、
ファッションистの感性を
刺激するワクワクが溢れている

まちなか立地を生かしたカリキュラムを積極的に
導入し、より実践的なファッションビジネス教育
を行っています。ミシンやアイロンを揃えたクリ
エーションスペース、ディスプレイや販売の模擬
演習ができるバーチャルショップスペース等を取
り揃えた、ファッションに特化した教室が、校舎
3階以上に広がります。

1・2階は経済産業省より、平成28年度まちなか
商業活性化支援事業の認定と、過去、ファッショ
ン産業都市宣言を行った金沢市の支援も受け、
「ファッション/アート分野に関わる人の交流拠点」
ハルモニー
HARMONIEとして、同分野での活躍や起業を目
指す若者を中心に、多くの人々に活用していただ
ける施設となっています。



1. **各科実習室** 工業用ミシンやロックミシン、工業用バキュームアイロンを設置。完成度の高い作品制作に専念できる広い作業台や設備を備え、開放感のあるフロアになっています。
2. **共有スペース** 学年やクラスを隔てず創作活動に専念できるよう、共有スペースを設けています。場所に捉われずフレキシブルに活動できるのも豎町校舎の強みです。
3. **パソコンルーム** オフィス・グラフィックソフトなど各種幅広く演習に使用。快適に作業できるよう、最新の機種を用意しています。就職活動などにも利用できる環境が整っています。なお、空き時間はいつでも自由に使用できます。
4. **フォトスタジオ** カメラの演習や作品の撮影などに使用し、雑誌やカタログのスチール撮影を実習します。



金 沢 で 学 べ る という 価 値

石川・富山・福井の北陸3県は
一大繊維産地です。

特に合成繊維織物生産量は

全国シェアの約60％を占めている他、

撚糸・製織・製編・染色加工などの

各工程において、

高い技術力を有する企業が

集積している点が特徴の産地です。

旧くから続く伝統的な技術でオンリーワンの
モノづくりを行っている企業もあれば、

世界ナンバーワンの最先端技術で

それを行っている企業もあります。



ア パ レ ル メ ー カ ー

年4回の展示会ではオリジナル企画の製品にブリーツ加工や様々なテクニックを詰め込み、県外の百貨店やセレクトショップに提案を行っている。また、地元のテキスタイルメーカーとも共同で生地の開発を行うなど、国内有数の繊維産地の背景を最大限に活かし、他ではマネができない商品開発を行っている。自らの持つ強みとそれを活かせる環境で、新たなモノづくりが生まれるきっかけを創出することで、他がマネできない「株式会社カメダ」のファッションが作り上げられていく。

「株式会社カメダ」(石川県白山市)



伝 統 工 芸

友禅染を考案した宮崎友禅斎が加賀へ移り住み、加賀のお国染めであった「梅染め」を取り入れたことで加賀友禅が確立されていったと伝えられている。「京友禅が色鮮やかで金箔を用いるなど雅な趣であるのに対し、加賀友禅は落ち着きのある写実的な草花模様を中心とした絵画調の柄を特徴としている。加賀友禅は伝統的な技術を継承しながらも時代に合った作品づくりが必要である。」と三代目 毎田 仁嗣氏は語る。

加賀友禅「毎田染工芸」(石川県金沢市)



縫 製

縫製企画からパッケージングまで一貫体制のものづくりを行う縫製工場。「服づくりとは布を使って立体を創造すること。出来上がったものはシルエットが綺麗であり、着心地が良く、着脱が容易なことは勿論だが、デザイナー様のイメージや企画コンセプトと合致していることがとても重要。"服づくりの原点はコミュニケーションにあり"と考え、お客様のご意見を聞くことに全力を注いでいる」と語った。

「SPP株式会社」(石川県小松市)



撚 糸

靴下や手袋、ストッキングに使われるカバーリングヤーンを製造している。これからは現場作業の自動化を目指し、自社製品の販売と営業に力を入れていきたい。そのためにも製品のデザインやパッケージのデザインにも力を注ぎ、より魅力的に市場(マーケット)に提案をしていくが必要になる。

「有限会社 小山カバーリング」(石川県かほく市)



細 幅 織 物

ゴム入り細幅織物を生産しており、代表的なものとしてはパジャマやトレーニングウェアのウエスト部分に使われる平ゴムがある。下請けだけでは終わらない自社の技術を判り易い形で提案できるデザインが求められる。作るだけではなくユニークな見せ方にも力を注いでいきたい。

「株式会社 二口製紐」(石川県かほく市)



染 色 加 工 (ポ リ エ ス テ ル)

ポリエステル糸への染色(先染め)と特殊加工を行っている。染色可能な糸種は幅広く対応することを可能にしており、ロットが異なるリピート発注に対しても高い色調再現性を実現し、今までに積み上げた色数は3万色を超えている。「お客様の急な要望にも小回りを利かせ、対応できるのが強み。」

「株式会社 シコー」(石川県白山市)



絹 織 物

城端絹織物の起源は、戦国時代末期の大正時代とされていて、江戸時代には富山県の城端市と石川県の小松市で織られた絹織物が「加賀絹」とされ、城端の絹織物業の最盛期には街の至る所から機織りの音が聞こえて来たと言う。現在、富山県で「しけ絹」を製織しているのは唯一「松井機業」のみ。

しけ絹「松井機業」(富山県城端市)



ニ ッ ト

国内外のコレクションブランドからも信頼を置かれるニットメーカー。「規模は小さくても、品質への追求はこれからも徹底していきたい。社員の縫製技術の均一化を目指し、弊社の技術を元にデザイナーにデザインの提案ができる社員を育てていきたい。更には自社での商品企画を将来的に行ってしていきたい。」と語ってくれた。

「株式会社クモトニット」(石川県能美市)



ジャカード 織

シャトル織機を使ったジャカード織の絹織りものを中心に、ネクタイ、スカーフ、マフラー、ハンカチなどを製造している。生地は負担を掛けずゆっくりと織られるため、仕上がりがふっくらとして、模様も凹凸感のある立体的なものになり、コンピューター制御で合理的に作られる生地にはない温かみのある生地ができる。生産効率を求めた方法では作ることができない風合いの生地を自社では作ることができる。

「株式会社 マイテックス」(石川県能美市)

本校は兼六園や武家屋敷などの旧い街並みと、
現代アートを間近に感じられる金沢21世紀美術館などの施設が数多く存在する
世界随一の文化都市“金沢”にあるということ。

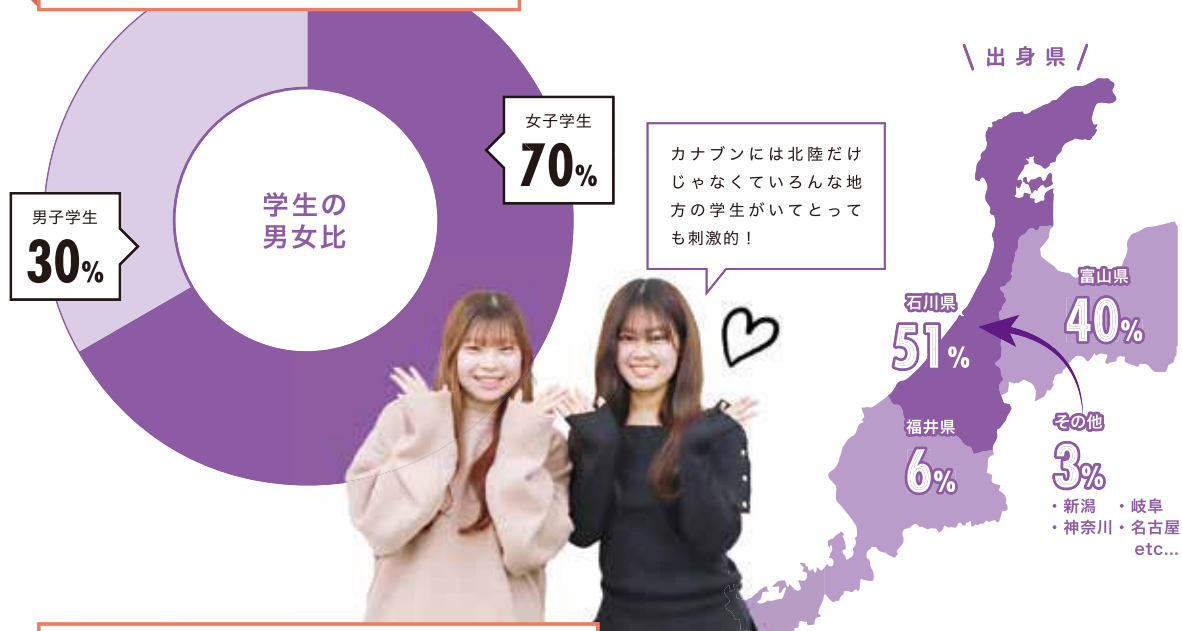
また、金沢の中心街、ファッションビルや個性的なショップが建ち並ぶ
タテマチ・香林坊に非常に近いという魅力的な環境に校舎を置いています。

人と情報が溢れ、最新のトレンドを発信する華やかなこの街は
感性を刺激するワクワクが溢れているもう1つのスタディーゾーンです。

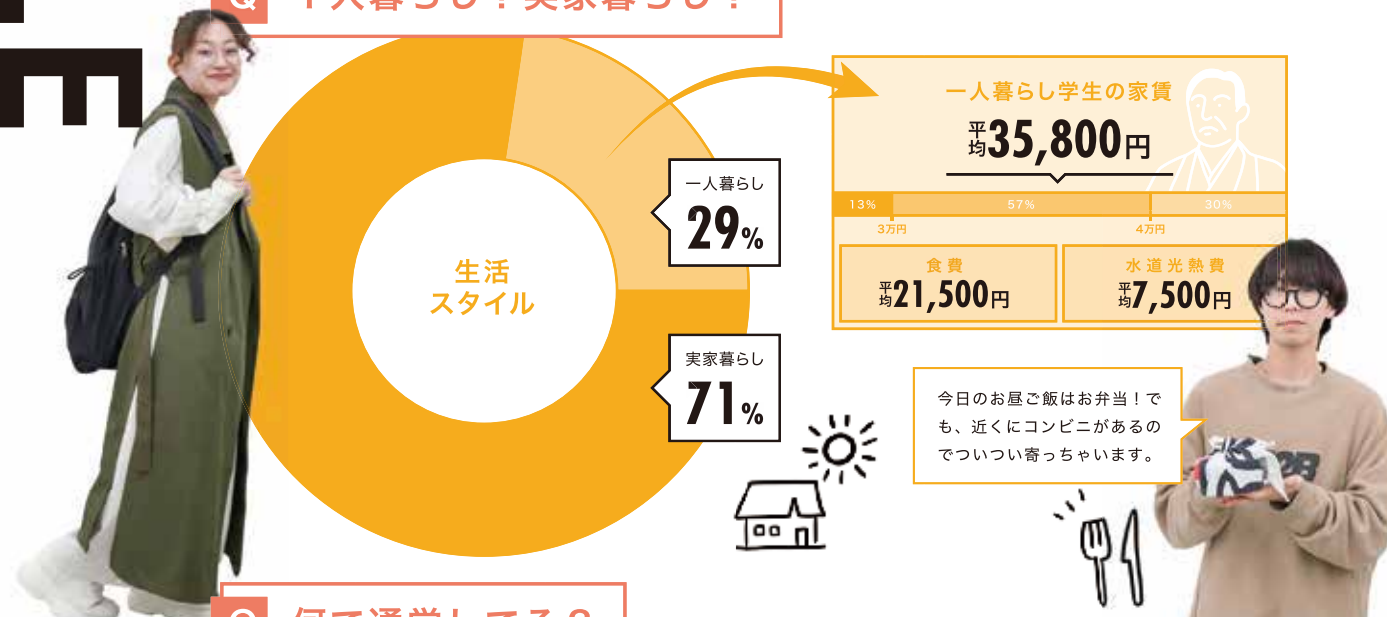
A photograph of two young women posing and dancing. The woman on the left is wearing a light-colored long-sleeved top and dark pants, with one leg lifted. The woman on the right is wearing a patterned jacket and dark pants, also with one leg lifted. They are both smiling and appear to be in a joyful mood.

カナブン生のライフスタイルを大調査!!

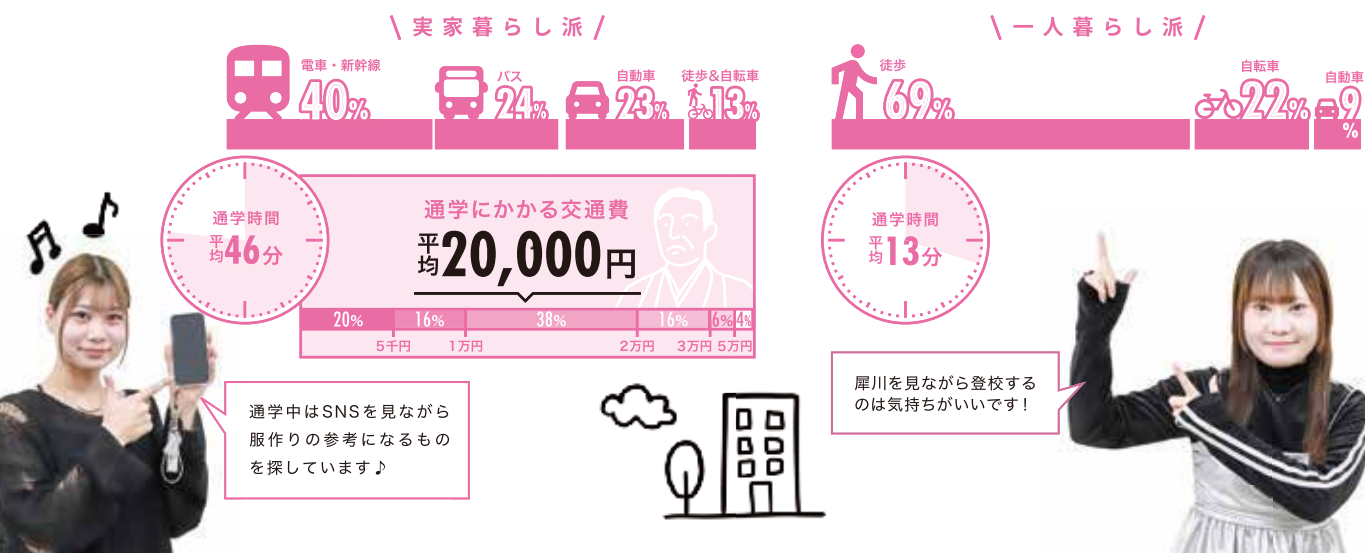
Q カナブン生の割合は？



Q 1人暮らし? 実家暮らし?



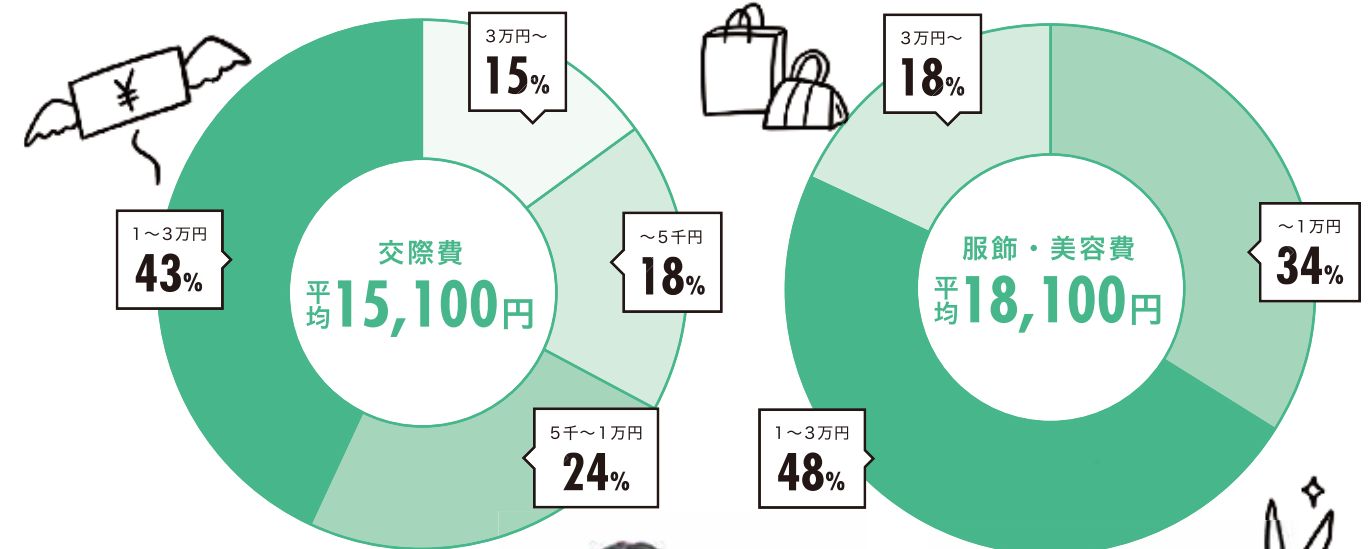
Q 何で通学してる?



Q アルバイトしてる?



Q お金はどんなことに使ってる?



カナブンについて、今までに多く寄せられた質問を大公開！

Q 学校はどんな雰囲気ですか？

明るく元気な学生が多いです！

在校生にはいろいろなタイプの学生がありますが、学年の壁を越えてみんなとても仲が良く、アットホームな雰囲気ですよ！オープンキャンパスには在校生や先生たちも参加するので、学校の雰囲気を知る絶好のチャンス！ぜひ参加して確かめて下さい♪



Q 東京や大阪で就職したいと思っていますが、可能ですか？

もちろん可能です！

卒業生も東京、大阪、名古屋など首都圏で就職している実績が多数あります。先生方にも首都圏で経験を積んだ方が多くいますので、首都圏での生活やお仕事のこと、なんでも聞けますよ。詳しくはP29～34をご覧ください。



Q 入試はありますか？

いいえ、ありません。基本的には書類選考です。

ただし、オープンキャンパスへの参加が必須となっております。参加がない場合は面接を行います。詳しくは募集要項をご覧ください。



Q 東京の文化服装学院と同じカリキュラムを学びますか？

学科編成や授業内容はそれぞれの学校で異なります。金沢文化服装学院と文化服装学院は「連鎖校」という関係ですので、文化服装学院と同じテキストや教材を使用する授業が一部あります。



Q 今までミシンを触ったことがないのですが、大丈夫ですか？

大丈夫です！カナブンに入学するほとんどの学生が今までミシンを触ったことのない人ばかり！ミシンはもちろん、アイロンのかけ方や裁縫道具の使い方まで先生方が丁寧に教えてくれますよ。



Q 奨学金について教えてください！

国の貸与型奨学金を高校で予約することもできますし、本校は「高等教育の修学支援新制度」の対象校に認定されているので、給付型奨学金の申し込みも可能になりました。

また、カナブンにはBUNKA奨学生制度という独自の奨学金制度があります。これは前期の成績や出席状況、家庭の経済状況などを考慮し、後期の授業料を減免するという制度です。

詳しくは募集要項をご覧になり、気になることがあればお気軽に学校までお問い合わせ下さい。経済的な理由で進学を諦める必要はありません。皆さんの夢を応援します！



COVER 表紙採用衣装

自己陶酔

今回の表紙を飾っている衣装はアパレル造形デザイン科3年 道下 紗妃さん（石川県立工業高等学校出身）の作品です。

グログランテープのリボンテープを全身に纏った作品。襟を大きく、袖を規格外な長さにすることで、シルエットにボリュームを出し、多大な自己愛を表現。平編みをデザインへ取り入れ、自己愛が永遠に続くよう思いを込めました。

モデル 辻口 くるみ（石川県立鹿西高等学校出身）



SNS 最新情報



Follow **SNS information**

Instagram



@kanazawa_bunka
で検索！

X



@kanazawa_bunka
で検索！

facebook



金沢文化服装学院
で検索！



Check! **YouTube**

学生のスクールライフにスポットを当てた情報番組「KANABUN CHANNEL」を配信しています！チャンネル登録して下さいね♡



OPEN CAMPUS オープンキャンパス情報

オープンキャンパスに参加してカナブンのことをもっと知ろう！



スプリング/サマースクール



体験入学会



学校説明会



オンライン学校説明会

詳しくは **WEB** をご覧ください！

WEBではオープンキャンパスの詳しい日程や内容が確認できます！参加希望の方はWEBからお申し込み下さい！！ご不明な点は電話やメールにてお気軽にお問い合わせ下さい。

電話 076-242-2330

メール info@kanabun.ac.jp

ウェブ www.kanabun.ac.jp



あなたらしく 生きるためのプライド

「大好き」を学ぶことに決めた。

あとは自分が努力するだけでいい。

誰も自分にはなれないし、自分は誰にも似ていない。

自分は自分。

だから自分に責任を持つ。

「どんな自分になりたいのか」

「いつ動き出すのか」

と自分自身に聞いてみた。

答えは明白、

「今やらなくては未来の自分が見えてこない」と。

人生は自分で描くもの。

だから自分にプライドが持てる未来、

一生懸命ガンバる覚悟ができる。

あなたが、あなたらしく生きるためのプライド

それは、好きな世界へ跳ぶための翼です。

金沢文化服装学院は一生懸命ガンバる

覚悟のできたあなたを待っています。

